（様式 17）

研究番号	第 26－49

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

［研究課題名］心筋梗塞後心室中隔穿孔に対する救命率向上のための治療戦略の検討。

［研究機関名］聖隷三方原病院

［研究機関の長］山本貴道

［研究責任者］浅野満　（心臓血管外科・医師）

［研究の概要］

■　目的・方法

研究期間：2026年9月14日～2026年11月30日

目的：心筋梗塞後心室中隔穿孔に対する救命率向上にむけた当院の戦略を検討する

方法：カルテからの情報収集をもとに実施する後方視的な観察研究

■　対象となる患者さん

2015年4月1日から2026年3月31日に当院で加療を行った、急性心筋梗塞後に心室中隔穿孔を合併した方

■　研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、病歴、治療経過、術前検査（心臓超音波検査）等

［問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先］

社会福祉法人　聖隷福祉事業団　総合病院　聖隷三方原病院

浅野満、心臓血管外科

電話 053-436-1251　　FAX 053-438-2971